

生徒指導の先生からは、オリンピック柔道で、敗戦し、泣き崩れた阿部詩選手の話や、智弁和歌山の辻主将の選手宣誓の話などがありました。



パリオリンピック 阿部選手

▶ 優勝候補の阿部選手が2回戦でまさかの敗戦。会場中に響き渡る泣き声。衝撃を受けた。一瞬で決まってしまうスポーツの一つ。この日の為に何年もかけて自由な時間も犠牲して金メダルを目指してきたのが一瞬で負けてしまった。泣き崩れる姿に賛否両論はあったが私はあの姿に衝撃を受けた。この日のためにどれだけ努力をしてきたのか。それは相手も同じだが、自分は今、何かに全力で取り組むことができているのか、今のままでいいのかと考えられた出来事であった。

考えさせられた甲子園 選手宣誓



智弁和歌山高校 辻主将

「宣誓、僕たちには夢があります。ここ、甲子園で日本一になることです。100年前、この地に甲子園球場が誕生し、それ以来、全国の球児がここでプレーすることを夢見てきました。・・・」

努力したとしても報われるとは限らない。しかし、努力しなければ報われることはない。この言葉に励まされ、僕はここに立つことができました。そして、これからもこの言葉を胸に、最後まで戦い抜いていきます。

放送を聞いていた2Aの青山さんは、「辻主将の話が心に残った」と学級のみみんなの前で話をしていました。

Ⅱ期も、3年生の修学旅行、2年生の職業体験、1年生の校外学習、「おしえるがっこう」での発表、そして12月の川中音楽祭など、わくわくするような行事がたくさんありますが、一つ一つ頑張っていきましょう!!